

スプレー缶の誤った取り扱いで爆発・やけど

ファンヒーターの熱で破裂

事例

石油ファンヒーターの前に置いていたスプレー缶が破裂し、窓ガラスが割れて天井に穴が開き、手にやけどを負った。(平成21年12月 富山県)

原因

スプレー缶がファンヒーターの熱で過熱されて内圧が上昇したために破裂し、噴き出した可燃性ガスにファンヒーターの火が引火したものです。



ファンヒーターの熱で膨張したスプレー缶の底が抜けて飛び上がりました。



スプレー缶のガスにファンヒーターの火が引火し、一面に炎が広がりました。

シュレッダー内の火花に引火

事例

シュレッダーが紙詰まり状態だったので、潤滑スプレーを噴射したら爆発音とともに火が出て、手にやけどを負った。(平成20年10月 大阪府)

原因

スプレー缶に含まれる可燃性ガスがシュレッダーの内部に滞留し、モーターの火花が引火したものです。



燃焼器具の近くで使用したり、放置しないでください。

使用する時は換気してください。

シュレッダーの内部に噴射しないでください。湿気の多い場所や温度が高くなる場所に置かないでください。

捨てるときは、屋外の風通しがよく火気のない場所でスプレーボタンを押して中身を出し切ってください。

※自治体が穴を開けて廃棄することを指示している場合は、必ず中身を出し切ってから処理してください。

脚立から転倒

事例

脚立を使用中、転倒して重傷を負った。(平成21年6月 埼玉県)

原因

傾斜のある場所で天板に乗って作業をしていました。その際にバランスを崩して転倒したものです。



脚立やはしご等は平らな安定した場所で使用し、補助者に支えてもらいましょう。

脚立を使用する場合は、天板の上に乗らないでください。はしごとして兼用できるものは、必ず昇降面側を使用してください。

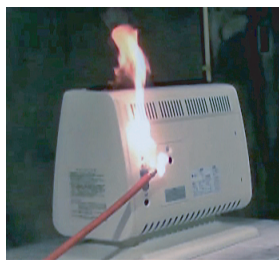
使っていないガス栓を開栓

事例

ガスコンロを使用中、ガス栓とガス置台の周辺がこげた。(平成21年5月 栃木県)

原因

使っていないほうのガス栓を誤って開いたため、樹脂製キャップからガスヒューズが作動しない程度のわずかなガスが漏れ、ガスコンロの火が引火したものです。



不適正なゴム管を使用したためガスが漏れて引火しました。

指定外の接続具を使用

事例

寝室のガスファンヒーター付近から出火して、2人がやけどを負った。(平成19年2月 大阪府)

原因

指定の迅速継手ではなく、ガス用ゴム管を直接接続していました。使用しているうちに接続部が徐々に外れてガスが漏れて、タイマー点火時に引火したものです。



ガス栓とガス機器の接続は適正な接続具を使用してください。使っていないガス栓は専用のガス栓キャップをかぶせてください。接続具は赤い線まで差し込んでください。また、抜けないように固定してください。

ソケットにごみなどがはさまっていないことを確認してください。

⚠️ このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。